

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社サン・ブライト					
代表者名	氏名	猿田 明		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	長野県塩尻市宗賀平出 67-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	26 生産用機械器具製造業				
主たる事業の概要	省力化機器の設計・製造・販売・メンテナンスサービスの提供					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	10.06	9.05	9.82		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	20.84		19.85		
調整後排出量	t-CO ₂	20.84	18.76	19.85		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	5		5		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.sun-bright.co.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

温室効果ガス排出量削減の実現に向け、エコアクション21活動及びSDGs目標達成の実活動をより活発化する。

- ・化石燃料の使用量削減：石油ストーブ用灯油、LPG使用の廃止。
- ・社用車のハイブリット車化及びEV車への切り替えの実行によるガソリン使用量の削減。
- ・太陽光パネルの設置の増設及び蓄電設備導入にて自前の電力使用量を増やす。
- ・老朽化した空調設備の更新の実現をする。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	2030年度 CO2排出量25%削減 (2021年度比)
削減計画 の概要					基本的な削減項目の実行を、エコアクション21の活動の動きの中で実現する。 ・2023～2024年度に、老朽化した空調を更新（長野県の助成金申請の実現必須） ・2030年度までに、太陽光パネルの新規設置及び蓄電設備の導入により購入電力量の削減を図る。	
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制

代表者 社長 【温暖化対策責任者】

↓
環境管理責任者 【温暖化対策計画書提出担当者】

↓
5S委員会・エコアクション21事務局委員・SDGs推進委員

↓
実施・指示：4グループ部門長【総務・経理】【開発】【製造】【資材】

↓
実施： 各グループ要員

5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

5S委員会（エコアクション21事務局及びSDGs推進委員含む）
→委員会からの課題の会社判断は必要に応じて役員会開催（討議・決済）
開催頻度異：3か月に一度の定期+不定期開催

様式1号 (総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号 (総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量		t-CO ₂			単位
	調整後排出量		t-CO ₂	基 準 原 単 位		
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 単 位		t-CO ₂ /
2025 年 度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排 出 量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		
2023 年 度	調整後排 出 量		t-CO ₂	原 単 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排 出 量 等 の 増 減 理 由						
第二年度	排 出 量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		
2024 年 度	調整後排 出 量		t-CO ₂	原 单 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排 出 量 等 の 増 減 理 由						
第三年度	排 出 量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 单 位		
2025 年 度	調整後排 出 量		t-CO ₂	原 单 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	t-CO ₂	基 準 原 单 位	单 位
2022 年度	調整後排出量		基 準 原 单 位	t-CO ₂ /
目 標 年 度	目 標 排 出 量	t-CO ₂	目 標 原 单 位	t-CO ₂ /
2025 年度	目 標 削 減 率	%	目 標 削 減 率	%
目標設定に関する説明				
第一年度	排出量	t-CO ₂	原 单 位	单 位
	調整後排出量		原 单 位	t-CO ₂ /
2023 年度	削 減 率	%	原 单 位 削 減 率	%
排出量等の増減理由				
第二年度	排出量	t-CO ₂	原 单 位	单 位
	調整後排出量		原 单 位	t-CO ₂ /
2024 年度	削 減 率	%	原 单 位 削 減 率	%
排出量等の増減理由				
第三年度	排出量	t-CO ₂	原 单 位	单 位
	調整後排出量		原 单 位	t-CO ₂ /
2025 年度	削 減 率	%	原 单 位 削 減 率	%
目標の達成状況及び排出量の増減理由				

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	空調機	エネルギー効率の良い空調設備に交換実施	2023	2.15	2023	0.538
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	32	15	32		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1	20.84	1	19.85				
合計	1	20.84	1	19.85				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	1	1	0	0
自動車総数	5	5		
次世代自動車導入 割合	20	20		

様式1号
(総括票)

14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	
自転車の利用促進	
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	電気自動車の導入検討及び充電設備の設置検討。 現状荷物を運搬するトラック、バンタイプ（軽バン）に適当な電気自動車がなく、実行できていないが、継続的に導入検討をする。
物流の合理化	

15 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
■ SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2022年度
□ TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している		
■ 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2009年度登録 2023年度更新
	名称	エコアクション21	
□ グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
□ ZEB	の認証を取得している		
□ ディマンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している		
□ その他			

16 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

長野県SDGs推進企業登録制度 16期 登録 ものづくりを通じて、カーボンニュートラルの実現に向け活動中。 エコアクション21を2009年に取得して以来連続的に更新できている。化石燃料の削減に実績あり、2024年度には、暖房及び給湯用の使用を”ゼロ”をめざして活動中。ガソリン燃料の削減に関しては、使用目的に合った電気自動車の販売待ちとなっている。